国際ロータリー第2530地区（旧承認番号 3992）

KORIYAMA ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT 2022－2023

Rotary　イマジン ロータリー

郡山ロータリークラブ ウェブサイト http://k-rc.main.jp/

第7回　2022年8月25日

会長挨拶

佐藤尚宏 会長

皆様、こんにちは。コロナも全然減らなくて、県内は毎日2,000～3,000人、郡山でも500～600人、注意しても罹る時は罹ってしまいますが、十分注意して過ごして下さい。クラブの例会は、昼に関しましては今のところ中止は考えておりません。夜に関しては色々考えながら対応していきたいと思います。

夏の甲子園の優勝旗が新幹線に乗って白河の関を越えたとのこと。福島で降りれれば良かったんですけど、福島を通り越して仙台まで行ってしまいました。ただ一つやっぱり地元出身の高校生が頑張っている高校が優勝して、初めて東北で優勝できたというのかなと思います。聖光が勝った時にそう言えるかというのもありますが、あくまでも他の県から来た生徒達が福島や宮城の為に頑張ってくれているという状況ですので、是非いずれかは地元の高校生が頑張って優勝して白河の関を越えて頂きたいなと思っております。

ロータリーの親睦は、色んな形があると思います。お酒を飲む・ゴルフ・趣味を一緒にやるというのも親睦の中の一つではあると思います。その中でもRCでは、親睦旅行というのがございます。私も来年にはなりますが、とても楽しい旅行を企画したいと思っております。その中で私が20年間在籍した親睦旅行の思い出をお話ししますと、平成14年には屋久島、平成15年は世界大会が大阪で開催され、それに合わせた親睦旅行でした。平成16年は京都・大阪、平成17年は知床、平成18年は京都・大阪・姫路城、平成19年は門司・萩・山口、平成20年は韓国の予定でしたが企画段階で中止、平成21年は長崎くんち・熊本、平成22年からは次回にお話しさせて頂きます。旅行は良い思い出もありますし、色んな所に参ります。まだ行ったことがないという方がいらっしゃいましたら、是非親睦旅行にご参加下さい。

新会員紹介

初瀬照夫君

田中明寿さんをご紹介を申し上げます。社長の橋本さんがアーバンに入っていらっしゃるんですね。私が営業に行ったら、田中さんを是非郡山RCに入れて貰いたいと言われまして、本当に嬉しかったと覚えています。医療機器販売で、MRIを販売しているそうです。お生まれは1974年（昭和49年）です。御家族は奥様、趣味は映画鑑賞です。

新入会員挨拶

㈱エヌジェイアイ　本部長　田中明寿君

この度は歴史と伝統のある、この郡山RCに入会させて頂きまして誠にありがとうございます。弊社は医療器材の販売卸、介護サービス等を行っております。若輩者でございますけども、皆様のご指導・ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い致します。

所　属　親睦活動委員会
推薦人　新城義雄君、初瀬照夫君

新会員紹介

新城義雄君

一井朋和さんをご紹介申し上げます。昭和48年のお生まれ、筑波大学を平成8年にご卒業、そしてNTTに入社、平成9年にNTT東日本に転勤をされまして現在に至っております。奥さんとお子様1人、趣味はサッカー・将棋です。

新入会員挨拶

NTT東日本福島支店
郡山営業支店長　一井朋和君

この度は歴史と伝統と格式ある郡山RCに加入させて頂き、誠にありがとうございます。私は生まれも育ちも東京なんですけれども、郡山には単身赴任で来てます。郡山生活も4年目になって、だいぶ色々詳しくなっております。とても良い町だと思っております。皆様、これからも宜しくお願い致します。

所　属　親睦活動委員会
推薦人　新城義雄君、太田　宏君

幹事報告

橋本　勝 幹事

地区からRLIのお手伝いのご依頼です。今度の日曜日、3名の方にお願いをしたいという依頼がございました。8時から17時まで、水を出したりテーブルを拭いたりしながら、自分も勉強できるということですので、宜しくお願いします。

米山記念奨学会報告

池田達哉 委員長

過日、2530地区の事業で米山記念奨学会員セミナーに行って参りました。当日は地区の役員他、地区内の各クラブから米山関係の委員長さん達が約60名参加をしました。米山の事業に関する知識を増やすということで勉強をして来ましたが、今年度の地区の奨学生で郡山アーバンRCに所属のヤガナ・ブーさん、ミャンマーのご出身の方のお話しを聞いて参りました。彼女はミャンマーで19歳の時に日本に興味を持ち、日本で勉強したいと、まず日本語を勉強し、アルバイトをしながら留学の費用を捻出し日本に来ました。彼女はホテル関係の仕事をしたいということで、ビジネス専門学校に通っています。大変良い話でしたので、10月の米山月間の例会に招待してお話を聞きたいなと交渉中です。米山記念奨学生というのは、日本のロータリアンの寄付によって財団として成り立っております。是非特別寄付・法人寄付をお願いします。

親睦活動委員会報告

横山　大 委員長

9月17日㈯にグリーンアカデミーカントリー倶楽部でゴルフコンペを開催致します。9時集合、9時38分スタートで10組予約しておりますので、大勢の方々に参加して頂きたいと思っております。プレー費も10,000円と若干お安くなっています。

ニコニコBOX委員会報告

佐藤　聡 委員長

◎本日も例会へのご参加、ありがとうございます。武居工場長の卓話、楽しみです。田中さんと一井さんの入会を歓迎致します。　佐藤尚宏君

◎今日は第7回例会です。宜しくお願いします。また、武居工場長の卓話、楽しみに!　橋本　勝君

◎武居工場長、卓話楽しみにしています。前回、村上工場長卓話の時、保土谷の株がストップ高になりました。思い出しました。　初瀬照夫君

◎今月最初のRC出席で申し訳ございません。本日は武居工場長の卓話を楽しみにしています。　前田泰彦君

◎武居工場長、本日の卓話宜しくお願いします。　山口　仁君

◎武居さん、本日の卓話、楽しみにしております。　柿木田修君

◎本日の卓話、宜しくお願いします。ゲスト卓話ではありません。　武居厚志君

プログラム紹介

宮川雄次 副委員長

本日、会員卓話と致しまして保土谷化学工業㈱郡山工場の執行役員であり、郡山工場長であります武居厚志さんよりお話を頂きます。お楽しみ頂きたいと思います。

会員卓話

「人材育成と企業のあり方」

保土谷化学工業㈱ 郡山工場
執行役員郡山工場長

武居厚志君

皆様におかれましても尊敬する人物や敬愛する人物がおられるのではないかと思います。私の場合は松下電器産業創業者の松下幸之助さんです。私が学生の頃、たまたま見ていましたテレビで松下幸之助さんの特集をやっておりまして、私が特に感銘を受けたのが「松下電器は何をつくっているのかね?」とお客様に聞かれたら、「松下電器は人をつくっております」と答えなさいと、これは文字通り資本や技術・設備がいくら充実していても、そこに人材が育っていなければ事業が成り立たないということですが、この「人をつくる」という言葉が私の社会人人生の原点となっております。

今日のお話のキーワードですが、二つの「そうぞうりょく」、イマジネーション（想像力）とクリエーティビティ（創造力）です。これを鍛えようということです。水素と酸素で何ができる?と質問をしますと、9割方の人が水ができると答えられます。ところが水は商売にならないのかと言われると、そんなことはなく、水は今、一大産業でその筆頭はミネラルウォーターではないかと思います。ウイスキーをミネラルウォーターで割ったり、震災などの非常時に役に立ったり、今や2リッターのペットボトルは各家庭に2～3本は非常用に蓄えられているのではないかと思います。また、コロナワクチンの注射剤の溶解液や生理食塩水に使っている水、これは日本薬局法の指定する精製水、注射用水というものを使っています。また、化学研究用などにはイオン交換水が使われます。水一つとっても用途が変われば様々な使われ方がされるということ、これは発想の転換であり想像力かなといったところです。

化学では、よく二つの異なる物質から全く違うものを作ります。作りたいものをイマジネートしてクリエイティブできるかということなんですね。化学に限らず人間は頭にも浮かばないものは決して作ることはできません。空を飛びたいと思うから飛行機が発明され、宇宙に行きたいと思うからロケットが開発される、ということです。

コピー機の感光体も保土谷化学が製造しています。感光体ドラムをマイナスの電荷で帯電させておくわけですが、この電解銅材というものを私が開発しておりました。入社2年目に発明したのですが、当初先輩から「お前が色々考えたって新製品なんか出せっこねえよ」と言われました。私は「無理だと思っている先輩から新製品が出る可能性は0%だが、出来ると思っている私の可能性は0.01%ぐらいはあるでしょう」と返しました。0は100万年経ったって0ですよ。この0.01は100になる可能性があるということなんですね。ここから先は血のにじむような思いをしながら一生懸命やりまして、半年後、化合物を発明することができました。これは溶剤に対する溶解度が非常に高く、電解銅材に必要な電気特性も現行品と同等以上の性能がありました。この化合物は今年で27年目を迎えますが、残念ながら今年で終売を迎えることになりました。今後は部下を育成しながらまたちょっと違った分野で新製品を開発していければと考えています。

発明のコツは人より一歩先、化合物の場合は一つ前の化合物を考えるということが大切です。現在試薬は全部ネットで検索して買えますが、当時は試薬本を調べながら、試薬を買って研究するやり方でしたが、試薬本に売られていない原料から自分で作ろうと思わないと、なかなか発明には行かないということです。私はこれで製品として売れたものは数品目しかありませんが、物質特許として抑えたのは数十化合物あります。

その道のスペシャリストのオタクを育てる。その道のスペシャリストを育てるには、得意分野をもっともっと伸ばしてやることが大事です。オタクを育成して潰さない為には、「正しいことを正しいと言える組織」「世間の常識と一致している組織であること」「ひたむきで誠実に働いた者が正しく評価される組織であること」が大切です。企業にとって一番大切な財産は従業員、人なんです。「あなたの会社では何をつくっているのかね」とお客様に聞かれたら、「私の会社では日々人をつくっております」と答えましょう。

出席報告

二瓶健一 副委員長

総員／100名　出席／58名　欠席／42名
出席率／58%　前回修正率／55.17%
他クラブ出席／3名

次回 第9回例会
令和4年9月8日㈭
会員卓話

「自己紹介」
日本たばこ産業㈱ 福島支社
支社長　早乙女充宏君

株式会社 佐藤工業
代表取締役　佐　藤　政　弘
〒963-8811　郡山市横塚 2-9-11
☎ 944-3388　FAX 944-3389

三井住友海上火災保険㈱
福島支店長　松　井　洋　介
〒963-8878　郡山市堤下町 11-6
☎ 932-0459　FAX 932-1764

会報第7号(通算3384号)2022.9.1発行 / 編集責任者:橋本 勝　編集:クラブ会報委員会　委員長 矢部 浩樹
副委員長 石井 祐一／委員 青木 誠・伊藤 清郷・大山 勇起